

2001年6月18日

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループ 日本への進出 決定

- マンダリン・オリエンタル、東京 -

マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドは、2006年に、最高級ホテルを東京にオープンする旨、発表しました。このプロジェクトは、日本橋地区の再開発を手がける三井不動産株式会社所有の新築ビル（2006年完成予定）の一部をホテルとし、長期リース契約によりマンダリン・オリエンタルがホテルの運営を行います。マンダリン・オリエンタルは約3700万米ドルを2004年から2005年に購入予定の家具、調度品、備品、及び開業迄の経費に投資する予定です。

マンダリン・オリエンタル、東京の名称でオープンするこのホテルは、72年の歴史を誇り、重要文化財にも指定されている三井本館に直結して建設される約41階建ての室町三井新館（仮称）の主に最上部10フロアを占める予定です。この複合ビルは、世界的に有名な建築家、シーザー・ペリによって建築デザインされます。

「今回のプロジェクトは、全世界の主要都市にマンダリン・オリエンタル・ブランドを拡大してゆくという当社の戦略を大きく前進させるでしょう。アジアの中核都市である東京に都内で最も高級なホテルを開業することによって、マンダリン・オリエンタルは理想的なポートフォリオに又一步近づくことができます。世界で最も活気溢れる都市の一つである東京で、三井不動産の素晴らしい日本橋地区再開発の一部として『マンダリン・オリエンタル、東京』を開業できることを心から嬉しく思います。」と、マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッド代表取締役社長のエドワード・エティグ氏は語っています。

又、三井不動産株式会社の代表取締役社長、岩沙弘道氏は次の様にコメントしています。

「当社発祥の地である日本橋室町に、世界を代表する最高級ブランドの一つ、マンダリン・オリエンタルを誘致できた意義は非常に大きいと思います。同ホテルが開業する2006年には、東京のランドマーク・ホテルになるだけでなく、当社がこれまで取り組んできた日本橋活性化に資するものと確信しています。」

東京の中心部に位置する日本橋は、ビジネス・金融の中核で、ショッピングのメッカ、銀座へも数分の距離です。周辺に日本銀行、東京証券取引所、野村證券本店、三越本店など、歴史的建造物が軒を



連ねる、恵まれたロケーションのこのホテルは、171 室の客室及びスイートを有する最高級のホテルとなります。ホテルを含む複合ビルとなる室町三井新館のホテル以外の部分は、一流企業オフィス、店舗などが占める予定です。マンダリン・オリエンタル、東京は、この歴史あるビジネス地区再開発の重要な役割を果たすでしょう。

マンダリン・オリエンタル、東京の、客室、スイート、及び、吹き抜けのスカイ・ロビーから望む皇居周辺のパノラミック・ビューは絶景で、加えて 30 階前後に位置するホテルのロビー、フロント・オフィスから見える東京のビジネス中枢地区のシティー・ビューは圧巻となるでしょう。ホテル内施設は、東京を代表するラグジュアリー・ホテルにふさわしい、多彩なトリートメントが揃うスパ、ヘルスクラブ、バラエティー溢れるレストラン・バー、特選ワイン・日本酒のセラー、ケーキショップ、最新技術を駆使したビジネス・宴会・会議施設などが完備されます。

三井不動産株式会社は、日本最大規模の一部上場（東京証券取引所）不動産会社であり、1673 年に創設された歴史ある三井グループの中核企業です。

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、ザ・オリエンタル、バンコク、マンダリン・オリエンタル、香港、マンダリン・オリエンタル・ハイドパーク、ロンドンを含む数々の受賞で知られる 19 軒のホテルを名高いリゾートや主要都市に所有及び運営しています。現在、3大陸に渡り約 9000 名のスタッフを擁し、アジアに 10 軒、ヨーロッパに 3 軒、ニューヨークに建設中のホテル（2003 年末にオープン予定）を含み北米に 7 軒のホテルを展開しています。

このニュース・リリースに関する詳細に関しては、

Mandarin Oriental Hotel Group International Limited

Edouard Ettedgui (852) 2895 9288

Jill Kluge (44-20) 7529 9688

迄お問い合わせください。又、www.mandarinoriental.com で各ホテルの詳細をご覧ください。

information

Mandarin Oriental Hotel Group Limited
2-47-8-202, Denenchofu, Ota-ku, Tokyo 145-0071, Japan
Telephone/Facsimile 813 3722 9332
www.mandarinoriental.com



2001年6月

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループ

概要

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、世界中の数々の賞に輝くホテルを所有または運営しています。世界中にその名を知られるいくつかのホテル始めとし、19のラグジュアリーホテルを全世界で展開しており、現在、ニューヨーク(2003年末オープン予定)にホテルを建設中です。マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、20ホテル中(建設中のホテルを含む)、17軒を所有し、アジア(10軒)、北米(6軒)、ヨーロッパ(3軒)と3大陸に渡り約9000人の従業員を擁し、グループの純資産は約10億米ドル(約1200億円)にのぼります。

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、その最初のホテル、マンダリン・オリエンタル、香港とザ・オリエンタル・バンコクをフラッグシップとし、他のホテルは、ロンドン、ジュネーブ、ミュンヘン、ニューヨーク、サンフランシスコ、アヴェンチュラ(フロリダ)、バミューダ、ハワイ、香港、クアラルンプール、シンガポール、マニラ、ジャカルタ、スラバヤ、マカオ、ヒマラヤ(インド)で展開しています。

マンダリン・オリエンタルは、世界を代表するラグジュアリーホテル・グループとして広く認知され、それぞれのホテルにおいて、顧客の期待以上の満足を提供することを企業目標として掲げています。ホテルという施設のみならず、従業員にも投資を惜しまないという企業戦略は、収益率と長期にわたる株主への利益を十分に高めるといった好結果をもたらしています。

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、その卓越したサービスと経営の質の高さを認められ、毎年様々な賞を受けていますが、2000年においては、過去最多の国際的な賞の受賞という栄誉に輝きました。

沿革

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループの最初のホテル「マンダリン・オリエンタル、香港」は、1963年、香港のセントラルにオープンしました。当時、地理的にも経済的にも重要性が高まりつつあった香港には、年々訪れるビジネスマンや観光客が増えており、その需要を受け入れる最高級ホテルとして建設されました。当初「ザ・マンダリン・香港」の名称でオープンしたこのホテルは、質の高いサービスでまたたく間に名声を博し、同業者から羨望のまなざしがむけられるほどでした。

その後 1974 年、ホテル経営を専門とするマンダリン・インターナショナル・ホテル・リミテッドを設立。その目的はグループの経営領域をアジア全域に拡大し、「ザ・マンダリン・香港」と同様のサービスを誇るホテルを増やしていくことでした。

その手始めとなったのが、1974 年の「ザ・オリエンタル、バンコク」の買収です。すでに誰もが世界有数の名門ホテルとして認めていた同ホテルの持ち株 49%を手中に収め、ホテル経営企業としての資産を拡大しました。しかし、「マンダリン・オリエンタル、香港」と「ザ・オリエンタル、バンコク」の両ホテルは、それぞれが“世界一のおもてなし”を謳っていたため、一方ではひとつのホテルグループが2つのフラッグシップホテルを所有するという喜ばしい矛盾を抱えることになりました。

1985 年、当社はこれら二つの名門ホテルの名称を合わせて「マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループ」とし、組織構造上もわかりやすくなりました。しかし名称は変更しても、全世界に最高級ホテルを増やし、経営していくグループの目標は、当時から今も一貫して変わっていません。

株式公開へ

1987 年 6 月 8 日、マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、親会社であるマンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドの企業名で、純資産価値 2 億 7,700 万米ドルにて香港証券取引所に上場しました。

1995 年より、親会社、マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドはバミューダ島を登記上の本拠地として、ロンドン、シンガポール、バミューダの証券取引所で上場し、マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループ・インターナショナル・リミテッドは、香港に本社を置き、グループ内全てのホテルを統括しています。

経営拡大計画

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループの経営拡大戦略は、世界各地のビジネス又はレジャーの主たるデスティネーションにおけるホテル建設によって、総客室数を 10,000 室規模に拡大する事です。現在当グループのホテルの総客室数は全世界で約 7,000 室です。

ザ・ラファエル・グループ

2000年5月、マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドは、ザ・ラファエル・グループを約 1 億 4000 万ドルで買収しました。この取得により、マンダリン・オリエンタルが掲げていた既存のホテルの総客室数を 2 倍にするという拡大計画は大きく前進しました。6軒のラファ



エル・ホテルは、北米、ヨーロッパの名高いリゾートや主要都市を代表するホテルで、アジアを含めた3大陸においてバランスのとれたホテル展開を実現し、理想的に全世界の主要都市をカバーすることになりました。

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループの、所有ホテルとして新たに、ザ・マーク、ニューヨーク、マンダリン・オリエンタル、ミュンヘン、そしてマンダリン・オリエンタル・デュ・ローヌ、ジュネーブが加わりました。又、マネージメント・ホテルとして、ターンベリー・アイル・リゾート&クラブ、フロリダ（一部所有権取得）、エルポービーチ、バミュダ、及び、マンダリン・オリエンタル・アナダ、ヒマラヤがグループの一員となりました。

マンダリン・オリエンタル・ニューヨーク

1999年9月23日、マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドは、アメリカの不動産開発・投資・共同事業体との共同出資で、ニューヨークにラグジュアリー・クラスのマンダリン・オリエンタルを建設することを発表しました。これは AOL タイム・ワーナー・センター建設計画の一環で、マンハッタンのまさに中心、セントラルパークの南西角地であるコロンバス・サークルに建設されます。

2003年完成予定のホテルを含む複合ビルは、AOL タイム・ワーナー新本社屋、CNN 放送スタジオ、高級ブティックモール、レストラン、オフィス・スペース、高級マンションなどで構成され、世界の注目を浴びる約1万2,500平方メートルのジャズ・リンカーン・センターも併設されます。完成後、コロンバス・サークルはニューヨークの超一流新名所の一つとなることでしょう。

2000年会計報告

マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドの、2000年度（2000年12月31日終結）利息・税込み連結利益は、前年度より1100万米ドル増の、5300万米ドルでした。ザ・ラファエル・グループの買収が完了した2000年5月以降、それらホテルが増収に寄与するものと思われます。しかしながら、2000年3月発行した7600万米ドルの転換社債の利息を含む金融諸経費の高騰の結果、税引き後連結利益及び外部株持ち分は、前年度の1700万米ドルと比べ、1800万米ドルにとどまっています。又、一株辺りの利益は、2.21セント（1999年度は2.39セント）。

マンダリン・オリエンタル・インターナショナル・リミテッドは、2000年は、素晴らしい躍進の年であり、世界のトップ・ラグジュアリー・ホテル・グループの一つとして世界的に認知されるという理想像に大きく近づいたと明言しています。当グループが世界に展開するホテル数は12から20へと拡大し、それには、現在プロジェクトが進行中の、ニューヨークのホテルも含まれますが、ザ・ラ



ファエル・グループ取得、マイアミでのホテル開業が経営規模の拡大に寄与しています。又、大々的なリノベーションによって、ロンドンで最もラグジュアリーなホテルの一つとして5月にリニューアル・オープンを果たした、新たなフラッグシップ・ホテル、マンダリン・オリエンタル・ハイドパーク、ロンドンの存在もグループ内の重要な役割を果たしています。

企業目標

ミッション・ステートメント (企業使命)

マンダリン・オリエンタル・ホテル・グループは、世界中にラグジュアリー・クラス及びスーパー・クラスのホテルを所有・運営し、常にお客様の最大の満足と安全を約束しつつ、日々、更なる向上のための努力を惜しまないことをミッション・ステートメントの冒頭においています。

企業としての方針原則は、ホテル業界のリーダー的存在として、お客様のご要望に応え、最高のサービスを提供するべく、従業員が一体となり、助け、尊敬し合い、素晴らしいチームワークでそれを達成する事です。全ての従業員が、それぞれの仕事に熱意を持って接することができる環境を提供する事も企業方針に掲げています。又、業界の刷新的リーダーとして、最新、かつ、素晴らしいサービスと設備を提供し、常に成長し続ける企業としては、株主への利益を守り、誠実で公正に、企業の理念を実現しつつ、加えて、環境保護や改善を始めとした、地域の一員としての責任ある活動に貢献する事も、企業方針としています。